



熊本県発明工夫展表彰



県内の小・中学生に創造する喜びと発明工夫の楽しさを体得させ、県の科学技術の振興や発展を図ることを目的とした熊本県発明工夫展が開催され、川崎晴音さん（南阿蘇西小6年）と村上結紀奈さん（同小5年）が小学生の部で優賞を受賞しました。

川崎さんは、「ケーキをきれいに7等分！」をテーマに、ケーキを5、7、9等分に分けやすくなるようにプラスチック板を用いた発明を行いました。受賞した川崎さんから

は「家で役に立つように作った。発明が賞を貰えて嬉しい」と喜びのコメントがありました。

村上さんは、「キャップなくならな～い！パート2」をテーマに、昨年受賞したペットボトルのキャップがなくならないような発明を、シリコンを用いて洗いやすく繰り返し使えるよう改良を行いました。受賞した村上さんからは、「改良した作品が賞を受賞できて嬉しい」と喜びのコメントがありました。

お互いを理解し合いより良い村づくりを 「国連を支える世界子ども未来会議×くまモン記者団」アイデア発表会



くまモン夢学校に参加した百武さん（左）、新村さん（中央）、小林さん（右）

一般社団法人 FOR KUMAMOTO PROJECTが主催するくまモン夢学校で、百武悠さん（白水小5年）、小林凜花さん（久木野小5年）、新村結花さん（同小4年）が、くまモン記者団として5月より活動してきました。ワークショップでは、県内のSDGs未来都市（熊本市、上天草市、菊池市）を訪問し、SDGsや記者としての地域の魅力発信の方法などを学習。自分たちの目線で地域の情報や日常で感じたことを発信してきました。

1月18日には熊本市内の「男女共同参画センターはあもにい」にて、アイデア発表会が開催され、3人で協力し、「住み続けられる未来の熊本」を実現するために「生命・自然、



くまモン記者団【公式】
@kumamonkisyadan

価値観の理解・友情」をキーワードとして、「地域全体がお互いを理解しあいながら協力することでより良い村づくりに繋がり安心して暮らせる村になる」と発表しました。審査委員からは、「自然豊かな南阿蘇村を大切することと、村民が“価値観の違い”、“考え方の違い”を互いに尊重し合うという観点から、より良い村づくりに繋げることができるという素晴らしい発表でした」と評価がありました。

また、小林さんは、記者としてベストジャーナリスト奨励賞を受賞しました。

3人の活躍は、くまモン記者団【公式】インスタグラムでも見ることができます。

11/22~24 小出詩織さん九州大会優勝!



県立総合体育館でボクシングの第56回全九州高校新人大会が行われ、熊本工業高校の小出詩織さんが女子バンタム級で優勝しました。本大会は九州全県の高校生が出場する大会で、小出さんは昨年10月10日から13日に行われた県大会でも優勝し、県代表として出場しました。

小出さんは3月25日から30日に行われる第36回全国高等学校ボクシング選抜大会 兼 JOCジュニアオリンピックカップボクシング大会に出場のため練習を続けています。大会での活躍が期待されます。

1/14 村内3保育園の園章ができました!



役場庁議室にて、村立保育所「園章デザイン」お披露目会が行われ、村立3保育園統一の「園章デザイン」が披露されました。

園章は、県立高森高等学校マンガ学科に依頼し、保護者による投票で最も評価の高かった、林蘭さん(1年)のデザインが園章として選ばれました。

今後、この園章はさまざまな保育活動などで利用されます。

いつまでもお元気に百歳の表彰とお祝い



甲斐榮さん(新所)が百歳を迎えられ、表彰状とお祝いが贈呈されました。甲斐さんは大正14年1月生まれで立野のご出身です。18歳で結婚した後は東京で生活され、3人のお子さんを育てられました。62歳の時に村へ戻って来られ、現在は娘さんとお孫さんと暮らされています。長生きの秘訣を尋ねると「何もございませんが、好き嫌いなく何でも食べています」と話され、吉良村長から表彰状を手渡されると、涙を浮かべられながら「ありがとうございます」と感謝の言葉を述べられました。甲斐さんの涙からは百年の歳月の重みが感じられました。

1/18 南阿蘇村ジュニアバドミントンクラブが阿蘇都市ジュニアバドミントン大会で入賞



西原村総合体育館で第3回阿蘇都市ジュニアバドミントン大会が開催されました。試合は5、6年生の部、4年生以下の部に分かれて行われ、村ジュニアバドミントンクラブからは7組出場し、出場した7組全てが3位以上入賞という輝かしい成績を残しました。久木野小学校6年生の坂井珀飛さん(写真右上)は「キャプテンとして頑張ってきて、小学校最後の阿蘇都市大会でみんなで賞状をもらえたことがとても嬉しかったです」と感想を述べてくれました。



1/23 第28回くまもとアートポリス推進賞で、村内の2施設が表彰



県では、建築文化に対する関心を高めるために平成7年から県内各地の優れた建築物などを「くまもとアートポリス推進賞」として表彰しています。

1月23日、熊本テルサで開催された表彰式では、村内からは立野交流施設（立野駅）が「推進賞」を、「垂玉温泉 瀧日和」が「推進賞選賞」をそれぞれ受賞しました。

1/24 磯崎三千男さん 交通安全栄誉章緑十字金章受章



磯崎三千男さん（写真中央）、磯崎たみ子さん（中央右）

今回、長年にわたる交通安全運動の推進に尽力された功績に対して、磯崎三千男さん（吉田一）が緑十字金章を受章されました。

磯崎さんは、昭和41年に阿蘇南部地区交通安全協会会員となり、これまで59年にわたり街頭活動など交通事故防止活動に積極的に取り組んでおられます。なかでも、小中学校の登校時間帯の街頭活動は30年以上になり、子どもたちからは「交通安全おじいちゃん」として親しまれています。

今回の受章を受け、「これからも子どもたちや地域のため、できる限り街頭活動を続けていきたい」と笑顔で語られました。

受章にあわせて、妻のたみ子さんにも全日本交通安全協会より感謝状が贈られました。

1/25 令和6年度第4回上天草市・南阿蘇村スポーツ交流事業



村と包括連携協定を結んでいる上天草市とのスポーツ交流が上天草市で開催されました。この事業は両自治体の住民がスポーツを通して交流を行い、さらなる友好を深めることを目的に行われています。今回は上天草市バドミントン協会と村バドミントン協会が松島総合センター「アロマ」にて交流試合を実施しました。当日は県大会レベルの試合や、両自治体選手の混合ダブルスも行われ、楽しく互いの親睦を深めることができました。

1/28 令和6年度南阿蘇村小学生親睦スポーツ大会



白水小学校体育館にて令和6年度南阿蘇村小学生親睦スポーツ大会が開催されました。この大会は、村内3小学校6年生を対象にニュースポーツを通し、親睦を図ることを目的に行われています。当日は70人が参加し、3小学校の混合16チームに分かれモルックを体験。最初は緊張した様子でしたが、徐々に笑顔で会話する場面も増えるなど、中学校入学前に親睦を深めていました。